

# 自動車テールランプデザインの最新トレンドに対するソリューション

Branson™のプラスチック溶着機は、最新デザインの実現を支援します

## ソリューション



### テールランプの新しい デザイントレンドに挑戦

近年、自動車のセンターテールランプのデザインが変化しており、製造工程に新たな課題が発生しています。パーツは最大1400mmと大きく、その3D形状は装飾性が高く、非常に目を引きます。繊細な部品や内部の電子機器を保護しながら、薄い部品で厳しい公差をクリアし、粉バリの出ない溶着を行う必要があります。

### 最適な溶着ソリューションを 提供します

エマソンのセールスエンジニアは、当社のもつ複数の溶着工法から先入観なく最適なものを選定する「プロセスニュートラルアプローチ」によって、テールランプ溶着のソリューションを提案します。私たちは、企業にとって常に製品を進化させることがいかに重要かを理解しています。そのため、私たちは常にさまざまな技術の長所と短所を比較し、お客様と協力して組立効率を高め、このダイナミックな新市場での競争力を高めるお手伝いを致します。

BRANSON™

  
EMERSON™

CONSIDER IT SOLVED™

## テールランプのためのブランソン溶着ソリューション

テールランプ組立の高度化に伴い、デザイナーやサプライヤーにとって、従来の樹脂溶着技術では品質や生産性の面で目標の達成が困難になっていることがわかってきました。

ブランソンGLXシリーズのレーザー溶着機とGVXシリーズの Clean Vibration Technology (CVT) を用いた溶着機は、デリケートな電子機器にダメージを与えることなく、バリを発生させないクリーンで複雑な立体形状をした溶着ラインなど、優れた溶着強度と外観を実現します。私たちは、製品のアイデアから製造、提供までのそれぞれの工程に携わり、業界の要求に合った優れた製造ソリューションを提供します。

### 複雑な3D形状、大型のプラスチック部品の大量生産を短いサイクルで実現するレーザー溶着機「Branson GLX-4」

- 複雑な形状や3D形状の製品にも対応できる優れた柔軟性
- 他工法に比べ、圧倒的にコンパクトなジョイントデザインに対応可能
- 高品質、粉バリの出ない溶着
- 一括照射により、溶け込み深さ制御が可能
- 時間当たりの生産性と不良率を改善し、低いオペレーションコストを実現
- 非常に幅広い樹脂素材に対応
- 自動化生産ラインに対応、ツールの交換も容易
- 世界最高水準のレーザーと機械の安全性を考慮した設計



### クリーンな振動溶着機「Branson GVX-4HR」

- 赤外線溶着と振動溶着を組み合わせることで、バリの少ない溶着と気密シールを実現
- 美しい溶着ラインは、デザイン性の向上に貢献
- ブランソンの赤外線熱源は非常に幅広い樹脂や形状に対応
- クローズドループセンサによる精度、再現性、溶着品質の向上
- ツール交換やパーツの出し入れがしやすく、使いやすさに考慮
- 油圧を使用しない産業用PC制御サーボドライブは、非常にすぐれた速度と精度、省エネ、メンテナンスやダウンタイムの削減を実現



**BRANSON**™ 詳細はこちらをご覧ください：  
[Emerson.co.jp/Branson](https://emerson.co.jp/branson)



**EMERSON**™